

Business News 01

「ヒューマン・キャピタル・サミット」、人材管理の課題を議論

世界経済回復の原動力としてアジアの存在感が高まっていますが、成長の過程にあるアジア域内は人材管理という大きな課題に直面しています。この課題をグローバルな視点から議論する「ヒューマン・キャピタル・サミット(SHCS)」が9月29-30日にシンガポールで開催されました。

第三回目となる今年のイベントには、17カ国の民間、政府、学術機関から人材管理のスペシャリストたち660人が集まり、企業や機関内で行われている人材管理の最良事例に加え、新しいアイデアや最近の傾向が紹介されました。

テオ・チーハン(Teo Chee Hean)副首相兼国防大臣は開会の挨拶で、「シンガポールは多文化知識を持った国際色豊かな人材が集まっている。アジア特有の複雑かつ多様な問題に取り組むための戦略を企業がたてるにはふさわしい場所だ」と述べ、シンガポールが「人材の東西合流地点」である点を強調しました。

労働省(MOM)のロー・クンイン(Loh Khum Yean)事務次官も、アジアにはリーダーシップや後継者問題などに関して地域特有の課題があるとしながらも、グローバル化が労働力構成や人材能力に影響を与えていることを指摘し、「このサミットを通じ、域内の経営者たちは人材管理をグローバルな視点からとらえることができるようになる」と述べています。

すでに様々な企業が人材問題を扱う拠点をシンガポールに設置しています。米プロクター・アンド・ギャンブル(P & G)は人材開発センターをオープンし、アジア地域の管理職500人の研修をおこなっています。また、コンサルタント世界大手、プライスウォーターハウスクーパーズ(PwC)は、6月に人材の能率を測定する調査センターを立ち上げ、アジア地域の人材を対象としたデータベースを作成し米欧との比較研究を行っています。

Business News 02

リーダーシップ育成機関、ネパールヒルにオープン

アジアに進出するグローバル企業の人材育成を支援する「人材リーダーシップ機関(HCLI)」が、西部ネパールヒル(Nepal Hill)にオープンしました。人材育成関連イベントの開催や企業経営者円卓会議などネットワークセッションを通じて業界内の交流を促進し、企業の人材育成を支援します。

経営者を対象にしたプログラム「Singapore Business Leaders Programme」を提供するほか、産学およびコンサルタント機関と共同で研究を実施、成果を年2回ジャーナルで発表します。EDB

はネパールヒルで、リーダーシップ・イニシアティブ(Leadership Initiative)、ネットワーク(Networks)、知識(Knowledge)を総合的に推進するプロジェクト「LINK@Nepal Hill」に取り組んでおり、バイオポリス、フュージョノポリス、シンガポール国立大学に隣接するネパールヒルを知識クラスター拠点にしようとしています。

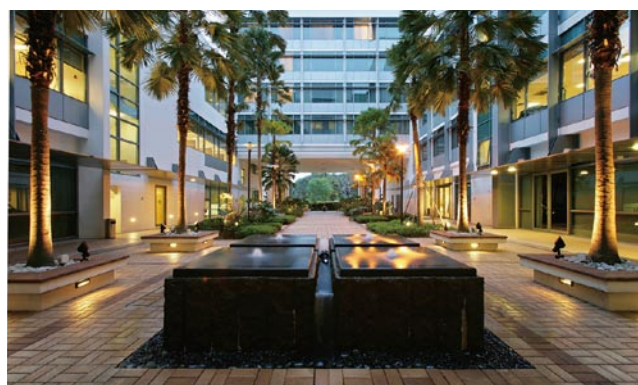
Business News 03

東芝、域内現法の中堅管理職向けの幹部育成プログラム実施

東芝は、仏の経営大学院 INSEAD と提携し、10月からシンガポールで、アジア太平洋地域にある海外現地法人の中堅管理職を対象とした研修プログラムを実施します。部長クラスといった幹部候補生にマネジメントスキルやリーダーシップスキルの研修を行い、経営の現地化を図っていきます。

同社は域内の事業基盤強化のため、現地人幹部の育成に力をいれており、既にシンガポール、フランス、英国で研修を実施しています。現在、海外法人の現地人トップの割合は連結対象を含め約5割。現地の幹部研修プログラムを充実させることで、将来的に現地人トップの割合をさらに高めていくことを目指しています。研修は5日間で、全て英語で行われます。

研修を委託された INSEAD は、シンガポールにキャンパスを持っており、ほかの大手日本企業にも人材育成プログラムを実施しています。



INSEAD シンガポールのキャンパス

Business News 04

伊藤忠商事が経営幹部候補社員研修をシンガポールで実施

伊藤忠商事は2010年度 Global Executive Program (GEP)の海外セッションをシンガポールで実施することになりました。本プログラムは社長やボードメンバーがスポンサーとなり、世界各国の伊藤忠オフィスから選ばれた経営幹部候補社員に伊藤忠のチャ

レンジすべき経営課題に対する提言を行わせるとともに、その過程で経営者としてのリーダーシップを磨いてもらおうという内容です。

今年のチャレンジは「アジアマーケットで No.1 企業となるために」。チャレンジを考えるにふさわしい研修場所を、毎年選ぶことになっていますが、今年はシンガポールに決定しました。本プログラム受講者に「今、最も競争力のある国」としてのシンガポールを体感してもらおうと共に、その戦略立案、実行をつかさどる EDB 幹部とのインタビューを通じ、伊藤忠が参考とすべき施策へのヒントが得られることを期待しています。セッションは10月10日から14日まで開かれます。（寄稿：伊藤忠商事株式会社人事部世界人材戦略室）

Business News 05

A*STAR、米 P & G と研究連携

A*STAR(科学技術庁)は、米プロクター・アンド・ギャンブル (P & G) と研究開発 (R & D) および事業拡大での連携に合意しました。化学、バイオ、スマート製品、包装、プロセス開発などで応用されるトランスフォーメティブ・プラットフォーム技術 (TPT) 開発で協力し、P & G の強みである消費財分野の新製品開発を支援していきます。

研究協力には、A*STAR 傘下の全 14 研究機関および 4 コンソーシアムが参加します。研究対象分野はバイオテクノロジー、分子生物学、化学、高性能コンピューティング・材料で、バイオポリスおよびフュージョノポリスにある研究施設・サービスを利用することができます。

デボラ・ヘンレッタ (Deb Henretta) アジア地区担当プレジデントは、シンガポールに 2013 年に設立予定の新イノベーションセンターと合わせ、シンガポールが同社にとってイノベーション発信拠点となると述べ、「アジアのみならず世界中の消費者の生活に触れ、それを改善するイノベーション開発拠点になる」と自信を見せています。ブルース・ブラウン (Bruce Brown) 最高技術責任者も、A*STAR との連携を通じシンガポールの高い技術力を利用することで、消費者の生活を改善する技術やイノベーション創出を期待しています。



Fusionopolis 外観

半導体、エレクトロニクス産業をけん引

EDB は、先月、2010 年上半期の国内エレクトロニクス生産高が 60.6% 拡大し、2011 年第 1 四半期まで二桁成長が続くという見通しを発表しました。中でも、半導体分野が堅調で、全世界のエレクトロニクス生産高の見通しをはるかに上回る前年同期比 89.3% の驚異的な伸びを達成しました。

独インフィニオン (Infineon) は、アジア・太平洋拠点での研究開発 (R & D) を拡充するため、収益に占める同地域の R & D 費の割合を 12% から 14% に増加する予定です。2010 年 6 月までの 3 四半期間の総 R & D 額は約 45 億円 (4,000 万ユーロ)。同時期におけるアジア・太平洋地域 (日本を除く) は全売上高の 39%、約 1,413 億円 (12 億 4,000 万ユーロ) を占めていることから、インフィニオンは同地域を「最大の稼ぎ頭」と位置づけています。

米ブロードコム (Broadcom) もアジア地域を成長のけん引役と位置づけています。ほとんどの製品は製造・出荷ともにアジアが中心で、同社の売上高の 40% を占めています。同地域の R & D にも力をいれ、アメリカでの R & D 事業のアジア移転を進めてきました。結果、アジアの従業員の半数が開発プロジェクトに携わっています。今年は、域内サプライヤーとのネットワーク作りに約 1,245 億円 (15 億 USD)、R & D を含む域内事業として約 41 億円 (5,000 万 USD) を投資する計画です。また、将来的な人材確保を見据え、地域の研究機関や EDB など政府機関とも連携を強化していく方向です。

米シーゲイト (Seagate)、半導体組立検査受託メーカー (OSAT) 世界最大手、STATS ChipPAC もアジア地域を重要視し、R & D 事業の移転や技術力の拡充に力を入れています。STATS ChipPAC は、シンガポール北部にある Yishun 工場に、300mm ウェーハ対応 eWLB (組込み型ウエハレベルボールグリッドアレイ) の製造ラインを新たに設置しました。

Business News 07

昭和電工、ハードディスク生産能力拡大を追加発表

昭和電工は、シンガポール子会社「昭和電工 HD シンガポール」の製造ラインを追加し、ハードディスク生産能力を拡大します。投資額は約 55 億円で、2011 年 6 月稼働を予定しています。

今年 4 月に生産能力を月 300 万枚にする計画を発表していましたが、中期的な世界需要が年 10% ほど増える見通しから、新たに月 200 万枚生産能力を増強することにしました。これにより 2011 年 7 月以降の全拠点生産能力は月 2,700 万枚に拡大することとなります。